

北陸農政局男女共同参画優良事例表彰式の実施について

北陸農政局では、局に置かれた男女共同参画推進本部の活動の一環として、平成18年度から農林水産業、農山漁村における男女共同参画の実現を目指して、経営参画や社会参画等において顕著に功績のあった団体及び個人を表彰するとともに、その活動事例を広く紹介し、女性による農業・農村の活性化のための取組を促進することとしております。

平成21年度についても、管内各県知事からの推薦を受けた候補者について、男女共同参画推進本部の審査を経て、5名の方を北陸農政局長賞受賞者として選出し、女性農業者、北陸地域女性農業者WAY・WAYネットワーク会員、各県担当者等70名あまりの参加をいただき、下記のとおり表彰式を実施しました。

また、本年は表彰式後、古田睦美長野大学環境ツーリズム学部准教授の基調講演、日頃の活動内容等について古田氏と受賞者のパネルディスカッションを行いました。

記

1 表彰式

日 時：平成21年11月30日（月）13:30～

場 所：金沢広坂合同庁舎 1階大会議室（金沢市広坂2丁目2番60号）

式次第：開式の辞

受賞事例の紹介

北陸農政局長賞授与

農政局長あいさつ

閉式の辞

基調講演

パネルディスカッション



2 表彰点数

北陸農政局長賞 計5点（経営参画部門 3点、社会参画部門 2点）

3 受賞者

部 門	団体及び個人名	
経営参画（団体）	ごせんげんきいち 五 泉 げん き 市	新潟県 五泉市
経営参画（個人）	いまきあけみ 今 城 朱 美 氏	富山県 高岡市
経営参画（個人）	てらさかりつこ 寺 坂 律 子 氏	福井県丹生郡越前町
社会参画（個人）	はしもとみさお 橋 本 操 氏	石川県 小松市
社会参画（個人）	うえの かよこ 上 野 香代子 氏	福井県 敦賀市

4 受賞者の活動事例紹介

〔経営参画（団体）〕

こせん いち
五泉げんき市（新潟県五泉市）

地元大型スーパーの産直コーナーの新設にあたり、農産物納入の依頼を受け、JA女性部直売市グループを基盤として同グループを結成し、産直コーナーへ農産物・加工品の出荷・販売を開始した。消費者やスーパーのニーズにきめ細かく対応し販売額を大きく伸ばしたことにより、同グループの事例を参考にインショップ形式の販売に取り組む農業者やスーパーの増加に結びついている。

また、会員各自が農産物の生産・加工などの担当部門や役割を持ち、家族経営協定を締結し、全員がエコファーマーに認定されるなど、国や県の推進する女性の経営参画を進んで実践し、農業粗収益の向上や地域農業の活性化、市民の農業に対する理解促進に大きく貢献している。

〔経営参画（個人）〕

いまき あけみ
今城 朱美 氏（富山県高岡市）

結婚を機に夫と共に農業経営に参画し、稲作経営の拡大を担う一方、若い頃からのハーブクラフトの仕事がしたいとの夢からハーブを経営に導入し、独学で栽培からハーブを使った小物作り、料理教室、スイーツの商品化などスキルアップを図っている。

また、有限会社「今城農園」の設立により家族の経営上の役割を明確にし、米・野菜の販売拡大やハーブを楽しんでもらうため、喫茶コーナーを備えた直売所「ハーブメロディー」をオープンし、独自の部門を確立するなど、若手農業者の手本として県内外の女性農業者に好影響を与えている。さらに、地元中学生の職場体験「14歳の挑戦」や県内農業高校生の宿泊学習を受け入れ、農作業を通して食育活動に積極的に取り組むとともに、高岡市初の農業委員や県総合開発審議会委員を務め男女共同参画の啓発推進に大きく貢献するなど幅広く活躍している。

てらさか りつこ
寺坂 律子 氏（福井県丹生郡越前町）

夫と共に「水稻＋果樹＋加工」の複合経営を展開し、常に経営のパートナーとして、経営拡大に重要な役割を担っている。特に加工部門においては、自作の特別栽培米と地元産大豆、天然塩を使用した安全・安心な味噌加工を始め、消費者ニーズに対応するため「ゆず、山椒、ごま味」の田楽味噌シリーズを商品開発するなど女性の技術と感性を活かし、経営を大きく発展させた。

また、越前町の女性担い手農業者の会「若草会」会員や食育ボランティア、生協の産直協議会役員として、消費者との交流や農業体験を通じた食育活動に取り組んでいる。さらに、町の男女共同参画プラン策定検討委員を長年務め、女性の視点を活かした経営参画を推進し、農村女性リーダーとして、また、越前町朝日婦人会の会長として、地域の活性化に大きく貢献している。

〔社会参画（個人）〕

はしもと みさお
橋本 操 氏（石川県小松市）

ＪＡ小松市女性部長及びＪＡ小松市参与を務め、ＪＡ運営に女性の意見を積極的に反映させ、男女共同参画の推進や食・農・環境をテーマとした講演会、親子農業体験の実施など食育活動の推進に取り組んでいる。

また、グリーンアドバイザーの資格を活かして地域活動に参画し、農業や郷土の良さを消費者に伝えるため、小松市の特産野菜を使ったメニューや郷土料理を冊子「ふれあいレシピ」で紹介するほか、「クッキングフェスタ」を開催し生産者と消費者との交流の場を創出している。県が農山漁村における男女共同参画社会の実現に向けて策定した「男女共同参画i & iプラン」の模範となり、女性組織のリーダー、女性農業委員として、ＪＡ女性部員をはじめ地域の女性農業者の意識向上へ影響を与え、女性の地位向上と農山漁村の活性化に大きく貢献している。

うえの かよこ
上野 香代子 氏（福井県敦賀市）

県内初の女性指導農業士として、農業経営に女性の視点を活かした活躍をするかたわら、県農業会議常任会議員、全国指導農業士連絡協議会理事として男女共同参画の推進について全国各地で講演を行うなど女性の社会的地位向上に取り組んでいる。

また、「水稻＋ハウス園芸＋露地野菜」の複合経営を展開し、商店街と連携した販売会や収穫体験など地産地消を農業経営の中に取り入れ、地域の模範となる農業経営を行っている。さらに、同じ志を持った担い手女性で組織する「愛KNOW楽(あいのうらく)」や「二州あぜみちの会」を設立し、担い手女性のネットワーク化を図り、特に、女性農業委員登用に向けて積極的な働きかけを行い、議会推薦枠の獲得だけでなく自らも選挙で農業委員になり、複数名の女性農業委員の登用に寄与するなど、男女共同参画の推進に大きく貢献している。



平成21年度 北陸農政局男女共同参画優良事列表彰式 於 金沢広坂合同庁舎 平成21年11月30日

左から、米野生産経営流通部長、上野香代子氏、橋本操氏、寺坂律子氏、内村局長、今城朱美氏、伊藤ふみい氏（五泉げんき市代表）、月山局次長。